

現場紹介

境川浄化センター 遊水池護岸工事

三河支店

松石 浩則

境川浄化センター遊水池護岸工事、当社施工現場を紹介します。

当現場は、境川浄化センター増設工事の中の一つで、本体工事からは少し離れた場所で、ブロック積みの施工をメインに行っており、毎日多くのカメやコイを見ながら工事を行っています。

護岸工事の他にも、ネットフェンス・メッシュフェンス・カーボードレールの施工も行っています。現場周辺には多くの田んぼがあり、その農作物を遊水池より上がってきたヌートリア（ネズミかビーバーみたいな動物）が荒らすため田んぼ周辺に小動物侵入防止策としてフェンスを設置しています。このフェンスを設置し、護岸をブロック積みで整備することによりヌートリアの巣穴も無くなり、これからは、田んぼが荒らされる事も少なくなってくると良いなと思います。私たちも偶然、作業が終わる頃に水面を泳ぐヌートリアを一度目撃し、なんとかカメラに収めることができました。

作業所は鳥居所長と松石で現場を進めており、協力業者さんは河川工事などを多く施工されているので、色々教えてもらひながら施工をすることができ大変助かりました。工事開始当初、4月の1ヶ月間は、少しは休みましょよと言いたくなるほどの忙しさで、毎日天気予報のチェックをして雨を待ち望む一ヶ月間でした。そのおかげで、測量・丁張・写真を手待ちなく間に合わせようといもあり、四月の一ヶ月間でかなりの進捗をあげました。

今回は、私にとって久しぶりの推進工事以外の仕事でした。何もない場所が日に日に変わっていく風景はやはり良かったです。ものが出来上がって行く過程、出来上がったものが

常に見られるというのは、推進工事が終わった時の気持ちとはまた違った気持ちになりました。また、人間と動物との共存についても少し考えさせられる現場でもありました。
今現在、竣工書類を作成しながら検査待ちの状態ですが、今回は私が川に落ちて濡れるとも無く無事故で完工できそうです。
最後に、色々とご指導して下さった方々、及びすべての関係者の皆様に大変感謝しております。



ブロック積施工状況



完了写真



ヌートリア?



ブロック積完了